



はしご付消防自動車

平成7年度／125,000,000円(和倉分署)

中高層建築物における消火・救助活動を行うために制作された車両で、地上40メートルまではしごを伸ばすことができ、火災時など、ビルの高層階に取り残された人の救出や高所からの放水活動および警戒活動を行います。

平成25年度・災害出動回数
火災1件

平成25年度出動件数

火災	48件
緊急救助	2,789件
救助	25件

電源照明車

平成3年度／18,735,700円(七尾消防署)

夜間の消防活動で災害現場の照明作業を行うとともに、電力を必要とする消防機器や緊急に電力供給を必要とする施設などに給電できる装備を搭載した車両です。

平成25年度・災害出動回数
火災4件、水難事故1件
合計:5件



屈折はしご付消防自動車

平成4年度／54,590,000円(七尾消防署)

特殊リンク構造の伸縮ブームにより障害物を乗り越えての消火・救助活動が可能。最大で地上16メートルの高さまで活動できます。

平成25年度・災害出動回数
火災1件



救助工作車

平成24年度／84,525,000円(七尾消防署)

火災、交通事故、震災などあらゆる災害現場で、救助活動に対応するため、ウインチやクレーン、油圧発生装置などを装備し、重量物排除器具や切断用器具(交通事故などでの閉じ込め事故時に、扉の開閉や切断などに使用する)などを積載した車両です。

平成25年度・災害出動回数
交通事故14件、水難事故5件、機械事故1件、
その他の事故1件 合計:21件



資機材搬送車

平成25年度／10,500,000円(七尾消防署)

特殊災害(核・生物・化学災害など)発生時に必要な消防資機材(化学防護服、エアートントなど)を搬送するためのリフター装置(車両へ重量物を積載するための荷物を載せて上昇、下降する装置)を備えており、国内各地で大規模な災害が発生した際には緊急消防援助隊後方支援隊として従事する車両です。

平成25年度・災害出動回数
導入が昨年度末の為、出動件数ゼロ件



水槽付消防ポンプ自動車

平成10年度／21,900,000円(七尾消防署)

通称タンク車と呼ばれる車両で、1,700リットルの水を積載しているため迅速な消火活動が可能。水利(消火用の水:消火栓、防火水槽、自然水利の川・池・海・プールなど)が不足している現場でも速やかに消火活動をはじめることができます。

平成25年度・災害出動回数
交通事故3件、機械事故1件、火災20件
合計:24件

消防ポンプ自動車(CAFS付)

平成25年度／30,450,000円(和倉分署)

1分間に2,000リットルの放水能力を有し、薬剤と空気と水を混合させ、わずかな水で消火することが可能なポンプを装備しています。また、多様な災害にも対応可能とする破壊器具、油圧救助器具などの救出救助用資機材も積載した車両です。
※CAFSP付(薬剤と空気と水を混合させ、わずかな水で消火することが可能なポンプを装備)

平成25年度・災害出動回数
導入が昨年度末の為、出動件数ゼロ件



水難救助車

平成24年度／11,917,500円(七尾消防署)

海や池、河川などの水難事故で、潜水救助活動を行うための資機材(ドライスーツ・ウェットスーツ・空気ボンベなどの潜水用具一式)を積載した車両です。

平成25年度・災害出動回数
水難事故5件



高規格救急自動車

平成23年度／31,657,500円(七尾消防署)

事故などで負傷した人や急に病気になった人を医療機関に搬送するため、心電図モニターや除細動器、人工呼吸器など応急処置を行うための高度な救急資機材を搭載した車両です。

平成25年度・災害出動回数
1,427件(七尾消防署配備車両)



化学消防ポンプ自動車

平成22年度／43,785,000円(七尾消防署)

大規模な危険物施設などの火災に対応するため、1,500リットルの水槽タンクと540リットルの薬液タンクを有し、水と消火薬剤を混合させ、泡消火剤を放射することができる圧縮空気泡消火装置を搭載した車両です。

平成25年度・災害出動回数
救助3件、火災4件、合計:6件

